

雫石町コミュニティ・スクール通信

雫石町教育委員会 令和4年1月11日発行

雫石町校長会県外視察研修

12月7日（火）雫石町小中学校校長会は、コミュニティ・スクール先進校である能代市立ニツ井小学校を視察してきました（生涯学習スポーツ課の社会教育指導員と地域学校協働推進員も同行）。

ニツ井小学校はニツ井中学校と二校で1つのコミュニティ・スクールをつくっています。そして、多くの地域の方々や企業等と協働しながら活動を推進していました。その中心となるのが「きみまちカンパニー」で小中学校が連携し、地域活性化に取り組みながら地元の良さを学ぶ活動を展開しており、その活動状況について研修を深めてきました。



（校長先生方の研修の様子）



（授業参観の様子）

「小・中学校連携による地域創生事業」

〔課題〕 今後さらに少子高齢化、過疎化が進むニツ井地域を持続可能にするために何ができるか？

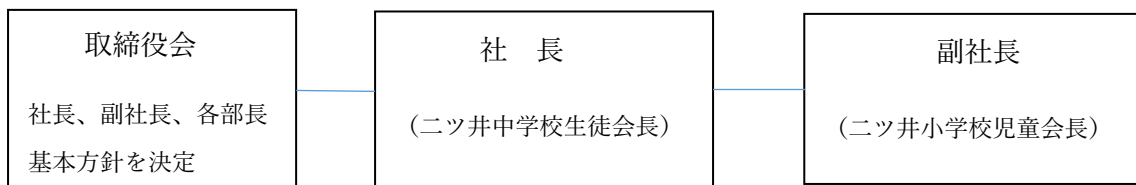
○児童生徒の思い

- ・「地域を元気にする活動がしたい」
- ・「将来のために会社の経営や組織について学びたい」

「きみまちカンパニー」（中心となる組織）

～持続可能な地域社会の創造を応援する企業～

小学生5・6年生（約80名）と中学生（約120名）で持続可能な地域社会の創造を応援する企業をつくる



各事業部（児童生徒が6つの事業部に所属する）

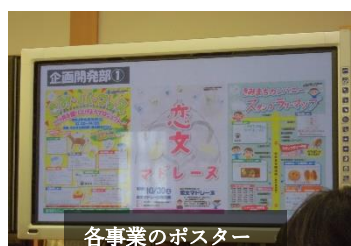
いとく馬い井事業部	地域の特色を生かした「馬い井」やお弁当を企画販売（地元スーパーと協働）限定300個が即売。 （地元特産の馬肉を使用した焼き肉丼）
道の駅お土産事業部	地元産ラズベリー使用の「恋文マドレーヌ」企画販売。200個即売。（道の駅ニツ井と協働）
企画開発部	オリジナル商品開発（商店街と協働）、会社ロゴマーク、包装紙デザインや広告、町民運動会の盛り上げ。
観光事業部	観光ガイドの作成や米代川カヌーの宣伝。（観光協会と協働）
福祉事業部	高齢化社会に向けた施設の環境改善の提案や老人ホーム等の訪問活動。（社会福祉施設との協働）
農林事業部	地元農家や特産品を応援する。「あきたこまち」のおにぎりを開発企画し販売（おむすび権兵衛とコラボ）、3種のおにぎり各350個即売。（道の駅）



道の駅の現地調査をする児童生徒



町なか美術館



各事業のポスター



1年間の事業反省の様子

多くの学校支援活動

二ツ井小学校は「きみまちカンパニー」を中心として、地域の方々と「WIN & WIN」の関係を築きながら「ふるさとに元気を発信する学校」を目指しています。この「きみまちカンパニー」の活動をベースとして、地域の方が学校に集まり学校支援活動を行っています。次のような地域連携が行われています。

- ①花の苗植え ②書写学習 ③田植え ④クラブ指導 ⑤本の読み聞かせ ⑥稲刈り⑦郷土の歴史学習
- ⑧宝の森林プロジェクト ⑨まるつけ先生 ⑩ドリーム教室（キャリア教育） ⑪水泳指導 ⑫家庭科ミシン学習
- ⑬家庭科裁縫学習 ⑭2年生の九九を聞くボランティア ⑮ランニングボランティア ⑯理科の学習
- ⑰1年生の給食のお手伝い ⑱夏休みプール監視 ⑲教室のワックスがけ ⑳地元市議に聞く
- ㉑図書館環境整備 ㉒高校入試の面接練習 ㉓町なか美術館（商店街の24店舗に196点の絵を展示）

児童生徒の学び

- ・地域とともに活動して「人のシャワー」を浴びて多くのことを学べる。
- ・地域の良さを知り、地域に誇りを持てるようになった。
- ・地域の担い手として何をすべきかという考えが芽生えはじめている。



いとく「つまうま弁当」販売

地域の方々の声

- ・「子どもたちから元気をもらえた」
- ・「子どもたちが元気だと私たちも元気になる」
- ・「学校が地域の活性化に役立っている」



農業「オリジナルおむすび販売」



観光「紙芝居：八郎太郎物語」

今後の展望

- ①地域ボランティアルームの設置（ちょこっとボランティア）。いつでも学校へ
- ②J & Bクラブの創設（J=じじ・B=ばば）
- ③地域協働活動本部による児童生徒の資格取得（歴史検定・英検・漢検・ご当地検定など）
- ④旧小学校への遠足
- ⑤PTAの小中一本化

地域学校協働推進員について

コミュニティ・スクール成功のキーマンは地域コーディネーターである二ツ井地区在住の元校長先生が担当しています。地域に人脈があり地域のことは何でも知っているとのことでした。推進員のお陰で教頭先生への負担は少ないとのことでした。

まとめ

「地域とともにある学校」から「地域の核となる学校」を実践しているコミュニティ・スクールであることが感じられました。また、児童生徒も地域に誇りを持ち、生き生きと活動している様子が伺われました。

能代市二ツ井地区の地域課題は高齢化社会と過疎化です。その地域課題と学校が真正面から向き合い、さらに学校教育に生かしている素晴らしい実践であると思いました。

雫石町も二ツ井地区同様、高齢化社会と過疎化の地域課題を持っています。町内各コミュニティ・スクールも地域と目標を共有して、地域と学校が「WIN & WIN」の関係になる活動ができればと思います。